



SEADS研修生は鶴岡市内での新規就農を目指し、市内各地で実習を行っています。鶴岡市をはじめ、全国各地から集まった研修生をあたたくご支援ください。

SEADSのホームページはこちらのQRコードからご覧いただけます。

## より良い農産物生産に向けて

5月30日（木）、庄内総合支庁農業技術普及課にて果樹と稲作の農業経営実践講座を受講しました。稲作の分けつ期の管理については、水田内の苗を観ながら説明を受け、葉数と茎数を調査しました。高品質の農産物生産には生育調査が欠かせないと実感しました。



(1年生・農業経営実践講座・水田農業研究所)

## 櫛引きゅうり団地の視察

5月23日（木）、櫛引きゅうり団地とJA庄内たがわ櫛引支所の集荷施設を視察しました。きゅうりを栽培するハウスには灌水同時施肥設備が完備されており、新規就農者にとって初期コストが抑えられるという利点があります。今後視察を重ねて、就農計画の参考にしていきます。



(1年生・きゅうり集荷施設)

## 土壌の吸着性を比較観察

2年生が「土壌肥料」の講義を受けました。雨水など、濁った水や色のついた水が土の中を通ると、きれいな水になるのは土の「吸着性」という性質によるものですが、それぞれの土壌による吸着性の違いを観察しました。



(2年生・土壌肥料の観察)

## 研修風景



1年生(りんご・果樹栽培・庄内農業高校)



(鳥獣被害対策講座・研修生参加・SEADS)



2年生(食品加工・農業技術普及課)



1年生(シャインマスカット・果樹栽培・庄内農業高校)